

河北建設株式会社



代表取締役
渡邊 和彦 氏

●企業の概要

企 業 名：河北建設株式会社

代 表 者：代表取締役 渡邊 和彦

住 所：宮城県仙台市太白区泉崎二丁目
23-41

設 立 年：1969年

業 種：総合土木建築工事業

資 本 金：60百万円

従業員数：130名

●事業の概要

仙台市に本社を置く県内有数の総合建設会社。ダム建設・発電所等の大型工事で培った高い施工技術と徹底した安全管理体制で、河川・海岸工事、上下水道工事等の各種土木工事を手掛け、地域のインフラ整備を担っている。国土交通省が推進するi-Constructionを積極的に実践し、建設現場での生産性向上、建設業の新3K（給与、休暇、希望）の実現に取り組んでいる。



本社社屋



工事現場（富沢西）にて

「すべての人が安心できるものをつくる」を経営理念とし、ダム建設や発電所等の大型土木工事で培った高い技術力と豊富な経験で、災害に強い街づくりに貢献する総合建設会社



各種土木工事（上：南鍛冶町、左：宮沢橋、右：泉ヶ岳）

●受賞の理由

当社は、「すべての人が安心できるものをつくる」を経営理念に掲げ、半世紀以上にわたるダム建設や発電所等の大型土木工事で培った高い施工技術と徹底した安全管理体制で、河川・海岸工事から上下水道工事、橋梁下部工工事、道路改良工事、造成工事、都市土木工事など幅広く地域のインフラ整備を担っている。東日本大震災をはじめ、台風や大雨など自然災害発生時には地域の復旧・復興に向けて尽力。豊富な経験と高い技術力で、長きにわたりインフラ工事を通して災害に強い街づくりに貢献してきている。

ドローンによる3次元測量やICT建機を使用しての施工など、国土交通省が推進するi-Constructionを積極採用し、建設現場での生産性を大きく向上させ、建設業の新3K（給与、休暇、希望）の実現に取り組んでいるほか、健康経営優良法人認定を維持し社員の健康づくりにも積極的に取り組んでいる。人材育成においては、企業独自に人材育成にかかる教育プログラムを策定し、個人のレベルに応じた教育を実施しているほか、OFF-JT研修等を通じて技術の向上を図る取組みを実践しており、地元建設業のけん引役となっているものとして大いに評価できるものである。

また、カーボンニュートラルに対応した重機の使用や騒音・振動・粉塵など周辺環境へ配慮した工法での施工を実施するなど、SDGsの達成に向けた取組みを実施しているほか、地域の環境保全活動への参加など地域交流活動等も積極的に行い、持続可能性と地域に根差した活動に取り組んでいる。

東日本大震災以降も大規模な自然災害が繰り返し発生しており、災害を未然に防ぐ防災工事や老朽化が著しいインフラの補修工事など、建設業として果たすべき役割は重要性を増してきている。先進的な技術の導入や社会課題への解決を通して、今後も地域を代表する総合建設会社として、社会インフラの整備・維持、地域活性化に貢献することが期待される。